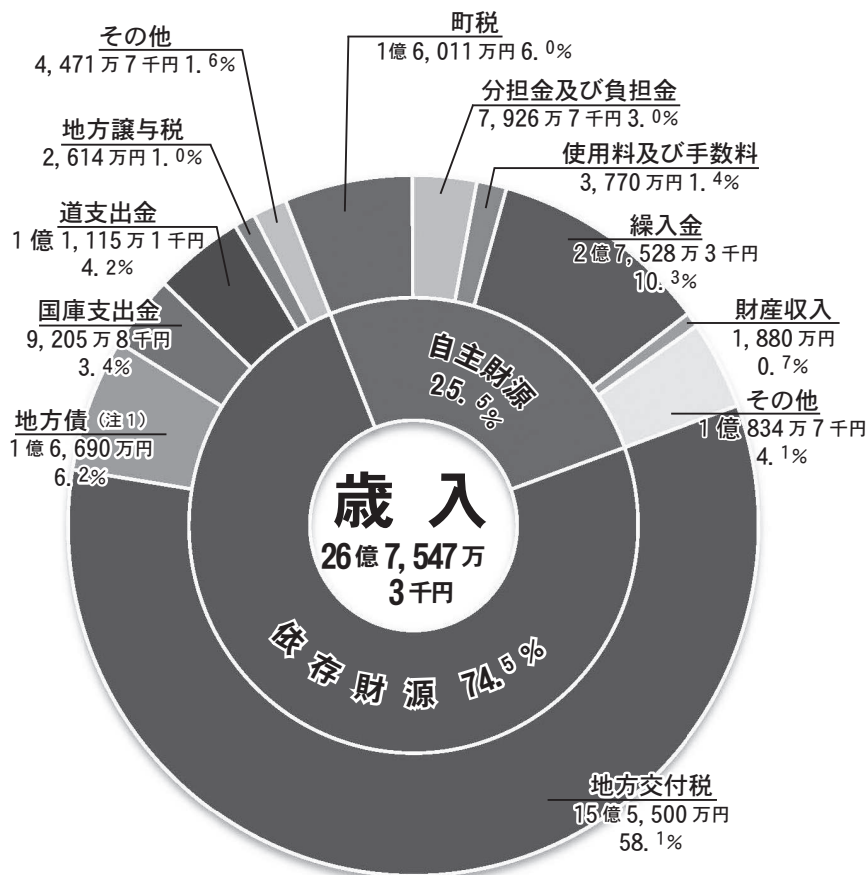


“基金” 取り崩し 約2億7,500万円!!

令和2年度 まちの予算の概要

一般会計 26億7,547万3千円 (前年度比 ▲0.1%、169万2千円減)
 特別会計 5億3,406万7千円 (前年度比 ▲13.7%、8,481万6千円減)
 総 額 32億 954万0千円 (前年度比 ▲2.6%、8,650万8千円減)
 (千円)

会計別	区分	R 2 予算額	R 1 当初予算額	比較		備考
				増減額	増減率 (%)	
一	般 会 計	2,675,473	2,677,165	▲1,692	▲0.1	特別会計繰出金 234,170
特 別 会 計	簡 易 水 道 事 業	89,305	147,362	▲58,057	▲39.4	一般会計繰入金 43,124
	国民健康事業 勘定	134,412	132,838	1,574	1.2	” 37,681
	保険事業 直診 勘定	69,834	76,434	▲6,600	▲8.6	” 25,362
	下 水 道 事 業	54,908	58,437	▲3,529	▲6.0	” 43,642
	介護福祉サービス事業	42,204	41,766	438	1.0	” 22,354
	産業交流雇用対策推進事業	102,174	123,827	▲21,653	▲17.5	” 45,559
	後期高齢者医療	41,230	38,219	3,011	7.9	” 16,448
特 別 会 計 合 計		534,067	618,883	▲84,816	▲13.7	” 234,170
合 計		3,209,540	3,296,048	▲86,508	▲2.6	



一般会計予算の概要

= 骨格予算編成 =

令和2年第1回町議会定例会で可決された令和2年度予算は、今年6月が積丹町長選挙の年度とされているため、骨格予算となっています。

来岸地区防災避難路整備事業、みなと保育所改修事業、家でも学校でもない第三の居場所づくり事業などの継続事業費と、公共・行政サービス経費など、総額26億7,547万3千円となりました。

また、国の地方交付税や臨時財政対策債の減収、過疎対策事業債等の抑制など歳入の不確実要因により、歳入財源に不足が生じるため、約2億7,500万円の基金積立金を取り崩す厳しい予算編成となりました。

(注1) 地方債に含まれている臨時財政対策債は100%、過疎対策事業債は70%、辺地対策事業債は80%が元利償還時に地方交付税で補てんされます。

(目的別歳出)

(千円)

区 分	R 2 予算額	R 1 当初予算額	増減額
議 会 費	59,992	60,583	▲591
総 務 費	830,648	806,230	24,418
民 生 費	391,407	379,286	12,121
衛 生 費	137,072	136,722	350
労 働 費	9,172	9,969	▲797
農 林 水 産 業 費	256,381	172,700	83,681
商 工 費	74,807	79,960	▲5,153
土 木 費	146,836	228,157	▲81,321
消 防 費	195,765	195,767	▲2
教 育 費	193,589	219,871	▲26,282
公 債 費	378,105	386,205	▲8,100
そ の 他	1,699	1,715	▲16
合 計	2,675,473	2,677,165	▲1,692

(歳入のうち増減額が大きいもの)

(千円)

区 分	R 2 予算額	R 1 当初予算額	増減額
町 税	160,110	155,893	4,217
普 通 交 付 税	1,404,000	1,344,000	60,000
特 別 交 付 税	151,000	153,000	▲2,000
臨 時 財 政 対 策 債	32,000	49,000	▲17,000
過 疎 対 策 事 業 債	60,700	84,400	▲23,700
辺 地 対 策 事 業 債	5,900	8,000	▲2,100
公 営 住 宅 建 設 事 業 債	0	6,500	▲6,500
緊 急 防 災 ・ 減 災 事 業 債	68,300	18,500	49,800
基 金 繰 入 金	274,915	352,869	▲77,954
そ の 他	518,548	505,003	13,545
合 計	2,675,473	2,677,165	▲1,692

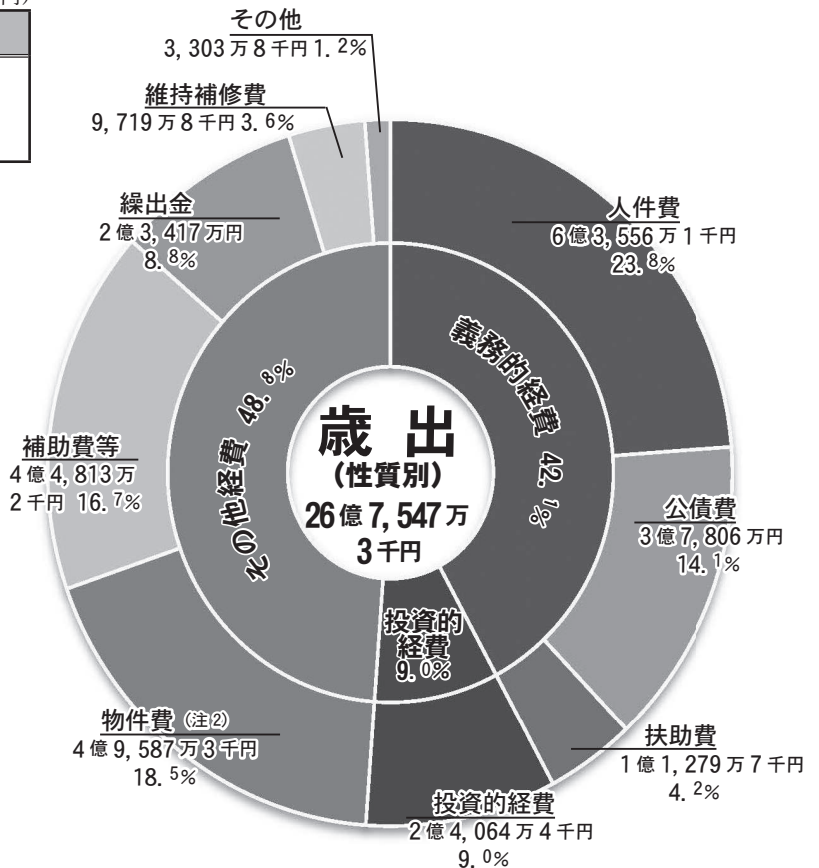
令和2年度に予算を繰り越して実施する事業 (千円)

事業名	事業費
母子保健情報連携システム改修事業	1,311

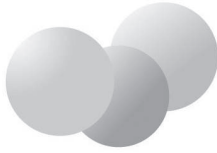
※この事業財源は前年度から繰越留保されています。

■ 7つの特別会計の赤字の「累積化回避」を最優先するため、2億3,417万円（前年度比3,355万7千円、12.5%減）を赤字補てん等の繰出金として計上しました。

一般会計の歳出予算のうち、人件費、公債費、扶助費などの義務的経費と、消防組合・衛生組合・団体等への負担金・補助金及び特別会計繰出金の5つの経費の合計だけで18億872万円を占め、国からの地方交付税収入見込額の15億5,500万円を超えるため、町独自施策のための財源に余裕がない財政構造が続いています。



(注2) 物件費：旅費、需用費、委託料等消費的性質の経費



令和2年度予算 主な事務・事業

第5次総合計画の5つの基本目標に沿った、令和2年度の主な事務・事業を紹介します。

1 豊かな郷土で自ら学び、地域文化を育むまちづくり『生涯学習』

学校教育推進事業【継続】 1,128万円

外国語指導助手（ALT）や特別支援員（小学校2名・中学校1名）を配置。

家でも学校でもない第三の居場所づくり事業【継続】 1,484万円

小学生の放課後の安全・安心な居場所として、スポーツや読書、小学生を対象とした「サポートゼミナール」等の実施。

2 地域ぐるみでつくる健康、支えあう福祉のまちづくり『町民福祉』

障害者自立支援給付費・補装具費事業【継続】 6,375万円

- ・自宅や施設での介護や自立訓練などのサービスを原則1割の費用負担で利用。
- ・身体障害者等に対する補聴器や車いすなど補装具の給付。

3 自然と共生し、安全で快適な暮らしを実現するまちづくり『防災・生活基盤・環境』

合併処理浄化槽整備事業【継続】 1,241万円

個人合併処理浄化槽の設置費への助成。
個人負担 原則3万円 等

高等学校生徒遠距離通学費等助成事業【継続】 408万円

通学費及び下宿費の一部助成。

4 産業が連携し、豊かな地域資源をまもり活かすまちづくり『産業振興』

林業振興対策関連事業【継続】 8,460万円

- ・分収造林事業 6,060万円
- ・積丹町地域森林整備推進協定事業 2,400万円
全国初の民国連携「同時期伐採と同時販売」

水産振興対策関連事業【継続】 2,235万円

- ・漁港施設等管理事業 1,214万円
- ・集落支援員配置事業 357万円
- ・資源放流増殖事業 236万円
- ・水産多面的機能発揮対策事業 141万円
- ・漁業系廃棄物資源利活用推進事業 110万円 ほか

農業振興対策関連事業【継続】 2,906万円

- ・低利用町有農地活用対策事業 718万円
- ・農業振興促進対策事業 522万円
優良後継黒毛和牛の導入等
- ・生きた土づくり有機農業推進事業 477万円
- ・一次産業振興対策事業 448万円 ほか
鳥獣・海獣等対策

観光振興対策関連事業【継続】 3,211万円

- ・観光地美化清掃委託事業 1,146万円
- ・積丹観光協会運営事業 1,132万円
- ・神威岬公園管理事業 439万円
- ・イベント運営事業 360万円
- ・国際観光化推進事業 134万円 ほか

5 みんなが主役、未来へつなぐ協働のまちづくり『コミュニティ・行財政』

ふるさと納税推進事業【継続】 2,573万円

積丹町の知名度向上、町内産業の活性化を目的に、寄附者に対して地元特産品等の贈呈。

地域おこし協力隊推進事業【継続】 1,749万円

農業振興支援（3名）と高齢者活動支援（1名）等に従事する地域おこし協力隊員を配置。